

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設工認 記載適正化箇所（設計用床応答曲線の作成方針）

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	KK6添-2-007改1	VI-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方針	P.5,6,9,10	弁の動的機能維持評価に用いる床応答スペクトルの作成方法に関する説明を追記しました。	2023/12/4	
2	KK6添-2-007改1	VI-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方針	P.6,8	設計用ⅠとⅡの比較内容及びその後の設計用Ⅱの扱いに関する説明を拡充しました。	2023/12/4	
3	KK6添-2-007改1	VI-2-1-7 設計用床応答曲線の作成方針	P.18,21	モデル図の記載を適正化しました（「地盤ばね」の追記、「原子炉圧力容器」の場所の適正化。）。	2023/12/4	
4	KK6添-2-007(比較表)改1	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-7設計用床応答曲線の作成方針)	全体	No.1～3の適正化を反映しました。	2023/12/4	
5	KK6添-2-007(比較表)改1	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-7設計用床応答曲線の作成方針)	全体	先行審査プラント(島根2)との差異理由について記載を追記しました。	2023/12/4	
6	KK6添-2-007(比較表)改1	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-7設計用床応答曲線の作成方針)	P.12,14,17,18,19,20	6,7号機共用等により、7号機を呼び込む施設に関する7号機との差異理由について、備考欄の記載を拡充しました。	2023/12/4	
7	KK6添-2-007(比較表)改1	先行審査プラントの記載との比較表(VI-2-1-7設計用床応答曲線の作成方針)	P.13,17～20	燃料移送系配管ダクトが6号機の添付書類に未掲載の理由について、備考欄の記載を拡充しました。	2023/12/4	
8	KK6補足-028-1-1改1	1.設計用床応答曲線の作成方法及び適用方法について	P.3	ケース6の低減させる回転ばねが建屋側面地盤回転ばねであることが分かるよう記載を拡充しました。	2023/12/4	
9	KK6補足-028-1-1改1	1.設計用床応答曲線の作成方法及び適用方法について	P.7	平成18年耐震設計審査指針改定に伴い、実施した耐震安全性評価の評価結果報告書番号を追記しました。	2023/12/4	
10	KK6補足-028-1-1改1	1.設計用床応答曲線の作成方法及び適用方法について	P.7	設計用ⅠとⅡの比較内容及びその後の設計用Ⅱの扱いに関する説明を拡充しました。また、設計用地震力との方針の差異理由について追記しました。	2023/12/4	
11	KK6補足-028-1-1改1	1.設計用床応答曲線の作成方法及び適用方法について	P.8	減衰定数を追記しました。	2023/12/4	
12	KK6補足-028-1-1改1	1.設計用床応答曲線の作成方法及び適用方法について	添付資料1 P.1	表2の分類等の欄に「建物・構築物～直接使用するののもであるため対象外」と記載のある計算書の説明を追記しました。	2023/12/4	
13	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	—	図8及び10に示す変位応答スペクトルについて、建屋の地震応答解析結果(加速度時刻歴)より直接計算された結果であることを確認しました。	2023/12/4	
14	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.9	変位応答スペクトルの説明を拡充しました。	2023/12/4	
15	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.14	原子炉遮蔽壁に支持される配管として、ドライウェルスプレイ管を追加しました。	2023/12/4	
16	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.15	図11について、鮮明な図面に差し替えました。	2023/12/4	
17	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.15,18,25～28,31～34	1次固有振動数が20Hz近傍に有する設備の代表配管モデルを、1次が19.98Hz、2次が20.86Hzである燃料プール代替注水系配管に見直しました。	2023/12/4	
18	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.17,18,20～34	代表配管モデルのモデル番号を追記しました。	2023/12/4	
19	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.30	図17について、最大応力発生部位が識別可能な図面を追加しました。	2023/12/4	
20	KK6補足-028-1-2改1	2.機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について	P.34	表11のRCW配管に関する記載について、No.19の適正化(代表配管の変更)に伴い代表配管に応じた説明文に適正化しました。	2023/12/4	

柏崎刈羽原子力発電所第6号機 設工認 記載適正化箇所（設計用床応答曲線の作成方針）

NO	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
21	KK6補足-028-1-3改1	3.原子炉建屋の床応答曲線における水平方向(NS方向、EW方向)の応答の相違の要因について	P.2,4	赤字を黒字に適正化しました。	2023/12/4	
22	KK6添-070-19改0	VI-2 別紙 計算機プログラム(解析コード)の概要・MakeFRS	—	各解析コードの数値積分法は以下の通りであり、コードの概要に記載している時間刻みはあくまで入力する時刻歴波の時間刻みであることから、現記載で妥当と判断しました(ニガム法においても入力する時刻歴波の時間刻み単位で計算が行われる。) MakeFRS:ニューマークβ法 SAS:ニガム法 VIANA:ルンゲクッタ法	2023/12/4	